

2019年10月吉日

お客様各位

中通遠洋コンテナライン株式会社
営業部・輸出 & 輸入カスタマーチーム

日中航路・LSS(Low Sulphur Fuel Surcharge) 改定のお知らせ

拝啓、貴社ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

国際海事機関(IMO)のMARPOL条約に基づき、2020年1月1日より船舶の硫黄酸化物(SOx)の排出規制が施行されます。

本規則により船舶燃料に含まれる硫黄分濃度を3.5%(m/m)から0.5%(m/m)に規制強化され、New Centrans International Marine Shipping Co., Limited (CCL)では、この国際的環境規則を厳格に遵守する為に、2019年11月28日よりLSS (Low Sulphur Fuel Surcharge)を改定する事になりました。何卒ご賢察のうえ、ご理解とご支援賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

- ◆ 費用名称： LSS (Low Sulphur Fuel Surcharge)
- ◆ 実施時期： 2019年11月28日(積み港 ETD)
- ◆ 対象航路： 日中航路、輸出・輸入全ての貨物(適用料率は下記ご参照ください)

* 日本発中国向け(揚げ地=中国各仕向地港にて徴収)

新料率： Dry Container = CNY 300/ 20' CNY 600/ 40'

Reefer Container = CNY 450/ 20' CNY 900/ 40'

** Flat Rack/ Open Top/ Tank Container/ Dangerous cargo は Dry Container 料金

* 中国発日本向け(揚げ地=日本各仕向地港にて徴収)

新料率：(上海発) Dry Container = JPY 6,000/ 20' JPY 12,000/ 40'

Reefer Container = JPY 9,000/ 20' JPY 18,000/ 40'

(青島・威海発) Dry Container = JPY 8,000/ 20' JPY 16,000/ 40'

Reefer Container = JPY 12,000/ 20' JPY 24,000/ 40'

** Flat Rack/ Open Top/ Tank Container/ Dangerous cargo は Dry Container 料金

** 従来の中国で導入しているLSSは廃止となります。

以上